

キアゲハ誕生の記録

2009(H21)年

年月日	時間	キアゲハの記録 (産卵・孵化・幼虫変態・蛹化・羽化・成蝶)	備 考
2009.8.1		自宅菜園のパセリに産卵…未確認	以前2003(H15)年8～9月にも幼虫に気づき観察した体験あり
		孵化…未確認	
		変態を繰り返す…1齢幼虫(幼齢幼虫)から5齢幼虫(終齢幼虫)…未確認、図鑑等を参照する	
2009.8.6	8:00～	5齢幼虫(終齢幼虫)の後期から目に付き観察開始 変態を繰り返す	個体の変化は常に深夜から夜明け前の時間帯に起こる
2009.8.7		変態する中で幼虫の色々な仕草を見る	
2009.8.8	10:00～	詳細な観察をするため、幼虫の居るパセリを軒下の鉢植キンカンの隣に移動させる	
	12:00～	折からの35℃以上の猛暑日、暑さから逃避したのか？鉢の日陰に移動する	
	16:00～	夕刻になり、隣の枯れ木に留まり静止。餌もとらない	
2009.8.9	8:00	枯れ木からキンカンの木に移り、口から白糸のようなものを出して自体を固定している	蛹化の始まり
2009.8.10	6:30～	淡緑色の美しい蛹に変化 体長35mm	
2009.8.13		蛹化3～8日に掛けて次第に淡緑黄色に変化	
2009.8.16		蛹になって7日目、蛹の表面が角張ってくる	
2009.8.19	14:00～	蛹になって10日目、黄緑色や茶色やネズミ色が混ざった異常な体色になる	
2009.8.20	5:30～	蛹化11日目の日の出前に羽化 羽化開始から数十秒で幼蝶が蛹から飛び出す。 その後、成長しながら約30分で成蝶とは外見上区別がつかないほどになる。	羽化当日の天候等は、曇り 6:05から雲間から薄日が射すも晴れることなく曇り 5:20～5:40間は蛍光灯投光日の出 5:40
	6:00～	足や羽根を動かし運動能力を養っているような仕草を繰り返す。 撮影でカメラを近づけると危険や恐怖を察知して大きく動く。非常に敏感な行動を取るようになる。	
	7:42～	キンカンの木から、約3m離れたナンテンの木まで飛ぶ。 飛び立つには十分でなかったが、カメラ接近の刺激・恐怖による行動。	
	8:15～	ナンテンの木から約100m飛び稲田に止まる。 これも完全に飛び立つまでの成長が出来ていなかった。 撮影のため接近した途端に飛び立つ。 その後、見失う。大形鳥類に食されることなく順調に育ち大空を舞い、子孫を残してくれることを願っている。	不要な刺激を与え旅立ちを早めたことを反省。 羽化から大空に舞い上がるまでには3時間程度の余裕がなければならぬようである。